第6節　村債と債務負担行為

1．村　債

1）概況

各会計における地方債残高は次のとおりです。

一般会計については償還元金が発行額を上回ったため、地方債残高は4，020万3千円減少しました。

特別会計及び公営企業会計は元金償還が進んでおり、特に下水道事業会計の残高は2億545万9千円減少しました。

村債の概況（地方財政状況調査報告数値）　（単位：千円）

会計区分	令和6年度末 地方債残高	令和7年度		令和7年度末 地方債残高
		発行額	償還元金	
一　般　会　計	4,928,010	512,200	552,403	4,887,807
関川診療所特別会計	11,268	0	877	10,391
宅地等造成事業特別会計	0	0	0	0
村有温泉特別会計	2,130	0	2,130	0
下水道事業会計	2,276,701	107,900	313,359	2,071,242
簡易水道事業会計	886,373	77,900	82,784	881,489
合　計	8,104,482	698,000	951,553	7,850,929

※一般会計は、地方産業育成資金県貸付金20,000千円を含み、特別会計に係る過疎、辺地債借入は含まない。

※令和2年度に実施した法適用化による会計移行に伴い、下水道事業会計は公共下水道事業特別会計と農業集落排水事業特別会計、簡易水道事業会計は水道事業会計と簡易水道特別会計を合算した数値を計上。

（単位：千円）

会計区分	令和7年度末 地方債残高	1.0%未満	3.0%未満	5.0%未満
一　般　会　計	4,887,807	3,873,557	1,014,250	
関川診療所特別会計	10,391	10,391		
宅地等造成事業特別会計	0	※H28年度末以降、地方債残高なし		
村有温泉特別会計	0	※R7年度末以降、地方債残高なし		
下水道事業会計	2,071,242	858,154	1,213,088	
簡易水道事業会計	881,489	312,914	568,575	
合　計	7,850,929	5,055,016	2,795,913	

2．債務負担行為

当年度までに議決された債務負担行為は下表のとおりです。

「3．その他」の主なものは、防災無線更新事業と、脱炭素事業である地域マイクログリッド構築事業に係るものです。

債務負担行為目的別内訳

（単位：千円）

区　分		債務負担行為限度額	次年度以降支出予定額	主な内容
1　物件購入等	土地の購入等	0	0	
	建物の購入	0	0	
	製造・工事請負	0	0	
2　債務保証・損失補償		0	0	
3　その他		968,159	3,597	・地域マイクログリッド構築に係る設計業務委託料及び工事費 ・防災無線更新工事及び施工管理委託料 ・大学医学部地域枠負担金
合　計		968,159	3,597	